＜第４０６１回＞　　**みんなで踏破！青雲会日帰り６０山　No.115**

目的地：高野三山
担当者：大貫　晃
実施日：2020年9月6日(日)
形　式：初級ハイキング
費　用：¥3,540.-
参加者：20名
赤松朋子・足立俊瑞・石居利里・今道晴雄・浦部夫美子・江口晶子・大貫晃・鈴木雅子・島崎美奈子・新里美和・西山由加里・松岡康文・松原清・松原博美・眞鍋美和・南美幸・森田千幸・横山寿美・淀直子・渡辺佳治

天　気：曇り時々晴れ
行　程：
南海極楽橋駅(9:02)(ケーブル)⇒(9:07)高野山駅(9:22)(バス)⇒(9:50)奥の院前→(10:10)御廟(10:20)→(10:40)摩尼峠→(11:05)摩尼山→(11:35)黒河峠(11:40)→(12:00)楊柳山[昼食](12:35)→(13:00)子継峠→(13:45)転軸山(13:55)→(14:25)御廟[解散]

感　想：
　台風10号の影響が直前まで心配でしたが、高野山付近の雨雲は夕方まではかからないとの予報に後押しされ、決行しました。掲示板に実施する旨を記載しましたが、変わりやすい天気を心配され、参加者は少ないのではと思っていました。ところが橋本駅や極楽橋駅で次々に増え、総勢20名となりました。これで予報が外れ雷雨にでもなったら申し訳ない、と内心ヒヤヒヤでした。
　心配は少し的中し高野山駅では雨模様、しかし奥の院前に着くころには上がり、雨具を脱ぎました。御廟へ向かう参道周囲は五輪塔に代表される墓石がところ狭しと林立しています。御廟のお参りをすませ登山道へと進みました。
　御廟から摩尼峠への入り口は少しわかりにくく、駐車場先にあるショートカット(エアリアでは実線)を選択して進みました。ショートカットから林道に入り、少し進むと登山道入り口(見落としやすいので注意、下見では見落としました)です。そこから摩尼峠へと登っていきました。摩尼峠に着くころには薄日が差すまでに天気は回復し、台風の影響で少し強く吹く風も温度は低く、涼しさを感じました。ここまで快適とは思っておらず、参加された方々の日頃の行いの賜物と感謝でした。そして高野三山の最初の山頂、摩尼山に到着しました。高野三山はどの山の頂上にも小さな祠があり、その後ろに三角点があるようでした。
　小休止の後、楊柳山へ向かいました。高野三山はどの山頂からも木々の生い茂りのため、眺望は望めませんでしたが、木の伐採が禁止されているため仕方なく、むしろ森林浴の清々しさを感じました。涼しい風も後押ししてくれました。ちょうど楊柳山山頂に着くと12時でしたので、昼食としました。一週間前の下見の時は蒸し暑く、虫の襲来も多かったのですが、今回は皆無で本当に良かったです。
　楊柳山からは子継峠へ下山し、次の転軸山へ向かいました。転軸山への登り口前には大きな一本杉があります。ここまで太い杉との遭遇は初めてで、掲示板にも載せましたが、女性陣が6人がかりの手つなぎの円陣で杉を囲みました。さて、いよいよ三山の最後の転軸山への登りです。最後の登りということもあり、転軸山山頂では少し長めに休憩しました。転軸山山頂から直接御廟へ下山するルートには×印の看板があったので、来た道を帰りました。下山後御廟へ向かい、御廟前で解散としました。当初の計画では参道を下り、奥の院入口で解散と考えていましたが、夕方早くに雨となる予報でしたので、解散を早めました。案の定、解散後ほどなく雨となり、予報が的中しました。
　登山開始から解散まで、絶好の行楽日和となり、これも参加された方々のおかげと改めて感謝申し上げます。